

〈解答〉

- ① 1 ① エ ② ア
2 ④ 〔例〕 She wants to visit many famous places in Japan.
⑤ 〔例〕 She can play the piano well.
3 ㉞ hope that she will have
① give it to her

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈対話文和訳〉

信五：来月に、オーストラリアの生徒が僕の家に来る予定なんだ。彼女の名前はエマで、
僕たちのクラスに入る予定だよ。

莉子：それはいいわね。① 彼女と話したの？

信五：いや、でも、電子メールをもらったよ。

莉子：本当？ 電子メールで彼女は何て言ったの？

信五：彼女の家族とオーストラリアでの学校生活について、僕に教えてくれたよ。彼女は日本の文化に興味があるんだ。④ 彼女は、日本でたくさんの有名な場所を訪問したがっているよ。彼女の趣味は写真を撮ることだから、そこでたくさんの写真を撮る予定だよ。

莉子：㉞ 彼女が日本で楽しく過ごせるといいわね。

信五：僕もそう願うよ。彼女は僕たちの学校の部活動にも興味があるんだ。

莉子：私たちの学校には、たくさんの部があるわね。彼女は何部に入る予定なの？

信五：⑤ 彼女はじょうずにピアノをひくことができるんだ。だから彼女は、音楽部に入る予定だよ。

莉子：すごいわね。私は音楽部の部員だから、彼女と友だちになりたいわ。

信五：彼女は、日本語の歌を歌うことで、日本語を学ぶことができるね。それは、本を読んで日本語を学ぶよりもおもしろいね。

莉子：② その通りね。彼女は日本語の歌を歌うことと、日本語を学ぶことを同時に楽しむでしょうね。

信五：僕は電子メールで、彼女に僕たちの学校生活について教えるつもりだよ。英語で電子メールを書くことは難しいけど、やってみるよ。

莉子：もし私の助けが必要なら、あなたのお手伝いをするわ。

信五：ありがとう、莉子。

莉子：あなたは彼女のために何かするつもりなの？

信五：うん、僕は彼女のために扇子を買ったんだ。④それを彼女にあげるつもりなんだ。

莉子：いいわね。彼女はそれをもらって喜ぶわよ。

1 〈空所補充〉

① 直前で信五が、「いや、でも、電子メールをもらったよ」と答えているので、莉子は、エ「彼女と話したの？」とたずねたと分かる。

② 直前で信五が、「留学生のエマは、歌を通じて日本語を学ぶことができる」という意見を述べている。そのあとで、莉子も同じ内容の発言をしていることから、莉子は、ア「その通りね」と答えたと分かる。

2 〈英作文〉

条件英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

① 「文の種類」を判断する。

→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)

② 「時制」を判断する。

→ (現在形, 過去形, 現在完了形など)

③ 「主語」と「(助) 動詞」を判断する。

※このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。

慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。

④ 「彼女は、日本でたくさんの有名な場所を訪問したがついています」

①肯定文：～ます

②時制：現在形

③主語：彼女

動詞：～したがる

主語は She で、現在形の文なので、動詞には3人称・単数・現在形の「-s」を付ける。「～したがる」の部分は、「～したい」という意味の〈want to ~〉などを用いる。

まとめると、

→ She wants to visit many famous places in Japan.

となる。

⑧ 「彼女は、じょうずにピアノをひくことができます」

①肯定文：～ます

②時制：現在形

③主語：彼女

動詞（助動詞）：～をひくことができる

主語は She で、現在形の文なので、動詞には 3 人称・単数・現在形の「-s」を付けたいが、ここでは「～できる」という意味の助動詞である can を使うので、動詞は原形でよい。（助動詞のあとに置く動詞は原形になる）

「じょうずに」は、副詞の well などを用いる。

まとめると、

→ She can play the piano well.

となる。

3 〈整序〉

㉞ I 【hope that she will have】 a good time in Japan.

「彼女が日本で楽しく過ごせるといいですね」という意味。

〈hope that + 主語 + 動詞～〉で「～であることを望む」という意味。この that は接続詞なので、あとには〈主語 + 動詞〉が続く。

㉟ I am going to 【give it to her】.

「それを彼女にあげるつもりです」という意味。

〈give + 物 + to + 人〉で「(人) に (物) をあげる」という意味。